

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月7日

上場会社名 株式会社ファミリー 上場取引所 東

コード番号 8298 URL http://www.cardealerfamily.co.jp

代表者(役職名)代表取締役社長(氏名)西條(徳三

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 西條 善内 TEL 043-284-1111

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無:無 四半期決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の業績(平成26年4月1日~平成26年9月30日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	ī	営業利:	益	経常利:	益	四半期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	6, 190	△7. 2	369	△17.7	356	△17.0	215	△18.9
26年3月期第2四半期	6, 674	10. 1	448	3. 3	428	2. 9	266	4.8

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	38. 54	_
26年3月期第2四半期	47. 52	_

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	10, 484	4, 725	45. 1	843. 12
26年3月期	10, 707	4, 544	42. 4	810. 81

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 4,725百万円 26年3月期 4,544百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭			
26年3月期	_	0.00	_	8.00	8. 00			
27年3月期	_	0.00						
27年3月期(予想)			_	8.00	8. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	利益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13, 300	△8. 1	820	△17.6	800	△16.9	510	△14.4	91. 0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	6, 529, 114株	26年3月期	6, 529, 114株
27年3月期2Q	924, 757株	26年3月期	924, 757株
27年3月期2Q	5, 604, 357株	26年3月期2Q	5, 605, 332株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信 の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されております業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1.	当四	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	サー	マリー情報 (注記事項) に関する事項	2
	(1)	四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
	(2)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3.		半期財務諸表	3
	(1)	四半期貸借対照表	3
	(2)	四半期損益計算書	5
		第2四半期累計期間	5
	(3)	四半期財務諸表に関する注記事項	6
		(継続企業の前提に関する注記)	6
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、政府のよる経済政策や日銀の金融政策効果に支えられ、設備投資や雇用環境が改善し、緩やかな回復基調で推移したものの、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減に加え、夏場の大雨や台風による天候不順など影響して、個人消費の落ち込みが見られ、依然として不透明な状況が続いております。

当自動車業界におきましては、上半期の外国メーカーの輸入車全体の国内新規登録台数が124,743台(前年同期比9.1%減)、輸入車中古車登録台数も235,533台(前年同期比3.8%減)と厳しい状況となっています。特に販売台数の多いフォルクスワーゲン車が前年同期比10.7%減と大きく減少しました。国産車に比べて販売価格・維持費共に高額な輸入車は、消費税増税の影響を大きく受けたと言えます。

このような状況の中、当社の当第2四半期累計期間の業績は、売上高61億90百万円(前年同期比7.2%減)、営業利益3億69百万円(前年同期比17.7%減)、経常利益3億56百万円(前年同期比17.0%減)、四半期純利益は2億15百万円(前年同期比18.9%減)となりました。

業績につきましては、前年同期比で減収、減益となりましたが、上半期の事業計画には、消費税増税の影響等、厳しい経済環境を織り込んでおり、計画は達成できておりますが、引き続き、既存のお客様へのフォローの徹底を再確認しながら、「収益力の強化」、「成長基盤の確立」に取組み、通期の事業計画達成に向け社員一丸となって進んでまいります。

なお、発電事業におきましては千葉県成田市、館山市の2つの太陽光発電所は、計画通り安定的な収益をあげております。また、新たに本年6月23日に東京電力より房総の地域で最後の接続認定を得て、館山市に第3の太陽光発電所の開設を来年秋頃に計画しておりますので、今後さらに安定的な収益確保が期待できます。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ2億22百万円減少し104億84百万円となりました。これは、商品が4億68百万円増加、現金及び預金が6億53百万円及び未収入金が51百万円それぞれ減少したことが主な要因であります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ4億3百万円減少し57億59百万円となりました。これは、返済により短期借入金が減少したことが主な要因であります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ1億81百万円増加し47億25百万円となりました。これは、四半期純利益を計上したことが主な要因であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年5月19日付けにて発表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

		(丰匹:111)
	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 163, 820	510, 573
売掛金	395, 533	456, 891
商品	1, 509, 782	1, 978, 511
部品及び用品	131, 909	119, 527
販売用不動産	49, 257	49, 257
繰延税金資産	25, 743	21, 060
その他	240, 742	211, 936
貸倒引当金	△470	△470
流動資産合計	3, 516, 317	3, 347, 288
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1, 523, 696	1, 493, 636
機械装置及び運搬具(純額)	783, 484	740, 102
土地	3, 950, 337	3, 950, 837
賃貸不動産(純額)	496, 639	487, 082
その他(純額)	62, 107	70, 486
有形固定資産合計	6, 816, 266	6, 742, 144
無形固定資産	28, 168	27, 280
投資その他の資産		
投資有価証券	77, 965	92, 643
長期貸付金	51,608	49, 229
差入保証金	133, 740	140, 540
その他	83, 263	85, 833
投資その他の資産合計	346, 577	368, 246
固定資産合計	7, 191, 011	7, 137, 671
資産合計	10, 707, 329	10, 484, 960

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年 3 月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	713, 181	817, 615
短期借入金	2, 784, 886	2, 424, 872
未払法人税等	212, 836	143, 755
賞与引当金	16, 960	18, 170
その他	655, 707	555, 043
流動負債合計	4, 383, 572	3, 959, 455
固定負債		
長期借入金	1, 418, 030	1, 450, 596
役員退職慰労引当金	32, 532	33, 655
資産除去債務	8, 090	8, 140
繰延税金負債	254, 208	238, 911
その他	66, 843	69, 040
固定負債合計	1, 779, 705	1, 800, 344
負債合計	6, 163, 277	5, 759, 800
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 387, 297	1, 387, 297
資本剰余金	815, 014	815, 014
利益剰余金	2, 528, 684	2, 699, 816
自己株式	△200, 801	△200, 801
株主資本合計	4, 530, 195	4, 701, 326
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13, 856	23, 832
評価・換算差額等合計	13, 856	23, 832
純資産合計	4, 544, 052	4, 725, 159
負債純資産合計	10, 707, 329	10, 484, 960

(2)四半期損益計算書 (第2四半期累計期間)

(単位:千円)

		(十四:114)
	前第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
売上高	6, 674, 040	6, 190, 654
売上原価	5, 516, 714	5, 119, 254
売上総利益	1, 157, 326	1, 071, 399
販売費及び一般管理費	709, 163	702, 391
営業利益	448, 162	369, 007
営業外収益		
受取利息	813	752
受取配当金	771	817
受取保険金	260	762
金利スワップ評価益	929	428
その他	3, 358	4, 142
営業外収益合計	6, 133	6, 903
営業外費用		
支払利息	25, 325	19, 797
営業外費用合計	25, 325	19, 797
経常利益	428, 970	356, 114
特別損失		
固定資産除却損	4, 040	16, 996
特別損失合計	4, 040	16, 996
税引前四半期純利益	424, 930	339, 118
法人税、住民税及び事業税	49,730	138, 467
法人税等調整額	108, 839	△15, 316
法人税等合計	158, 569	123, 151
四半期純利益	266, 361	215, 966

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。